

甘くて赤いおいしいいちごをつくりましょう!

つくった人だけが
わかる喜びがある!



1. 土作り。



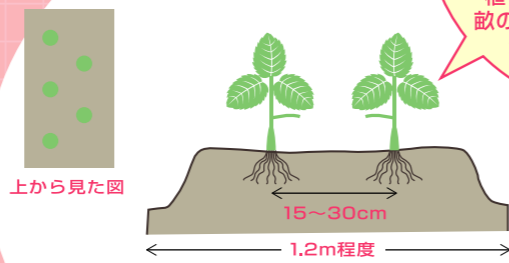
元肥1株あたり
約80g

植付けの2~4週間前に表土から
20~30cmの深さにイチゴの肥料を
溶りん60g/m²、堆肥2kg/m²を混ぜて
与えてください。

ここがポイント!

- ◎寒さに強いが、乾燥に弱いので
水管理はしっかりと
- ◎病害虫にあっていない健康な
親株を選ぶ

2. 植付け。



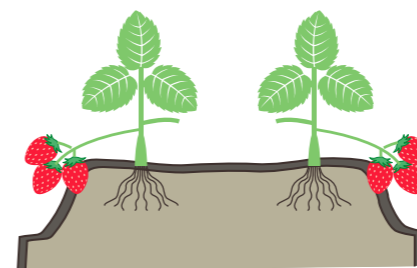
10~11月ごろ植付けます。畝幅1.2m、
株間15~30cmぐらいで千鳥植えにし
ます。深植えは禁物、株元が地上に出
るように植えましょう。

One Point!

親株からの
シュート
花のつく向き

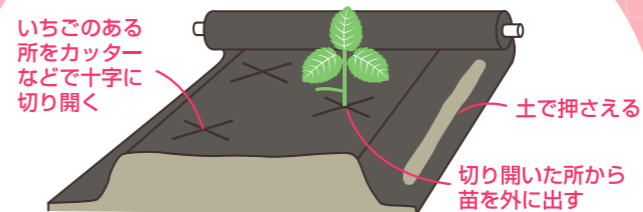
いちごは親株からのシュートと
反対方向に花・果実をつけます。
植付け時に花のつく向きを
畝の外側にすれば果実が土で
汚れにくくなります。

4. 収穫。



5月ごろ果実がなり始めます。早朝、
果実の温度が低いうちに十分着色
したものを収穫します。

3. マルチング。



いちごのある
所をカッター
などで十字に
切り開く

土で押さえる
切り開いた所から
苗を外に出す

冬になると枯れてしまう葉も出てきます。
枯れてしまった葉は葉柄ごと取り除きます。
取り除いた後、1月中旬~2月上旬ごろに
ワラや黒ビニールでマルチングします。

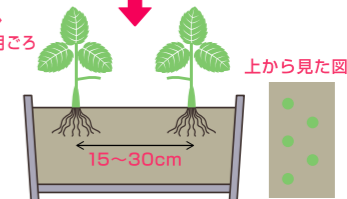
深めのプランターでも 同じように栽培できます。

肥料の与え方、植付け・収穫時期は左記と同じ。

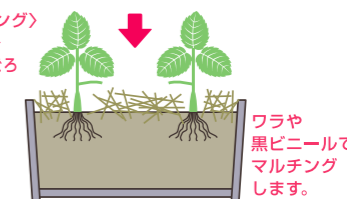
<土づくり>
植付けの
2~4週間前



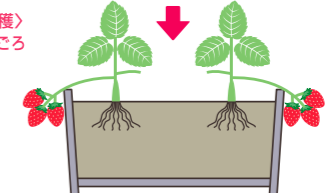
<植付け>
10~11月ごろ



<マルチング>
1月中旬~
2月上旬ごろ



<収穫>
5月ごろ



1.5kgで通常の堆肥の
15kg分の効果がある
「固形濃縮堆肥」がおすすめ。

朝日工業株式会社
<http://www.asahi-kg.co.jp>